

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻 頭 言

春 の 釣 り

木 田 徹

(木田内科消化器科クリニック 院長)

インフルエンザと感冒が一段落して、診察がようやく落ち着くのが、4月中旬から5月です。診察の疲れが溜まり、息切れがしかけた頃に、春の釣りシーズンが到来します。毎年、この頃には乗っ込みのチヌ(黒鯛)を狙って釣りに出かけることにしています。忙しい時期に溜め込んだ疲労を自然の中に発散して、気力と活力を回復することができます。

乗っ込みとはタイなどの魚が産卵期を前にして盛んな食欲を示しながら、水深の深いところから浅いところへ移動して、群れ集まることを言います。乗っ込み時期の釣りには、比較的浅い場所で大物釣り・数釣りができる魅力があります。私は伊勢方面へチヌを狙って釣行しますが、主として筏チヌかかり釣りをします。筏チヌかかり釣りには、リアス式海岸の波清かな地形が適しています。紀伊半島三重県中部から南部は、地形的にそしてチヌの魚影が濃いことから、チヌかかり釣りに適した場所と言うことになります。チヌ釣りには様々な釣法がありますが、一番好きな釣りはと聞かれば、やはりこの筏チヌかかり釣りでしょう。

海上に固定された筏に朝早く渡し船で送ってもらい、その後、釣りのスタートとなります。手早く釣竿と釣り座をセットし、釣り用

団子を作ります。団子作りはベースの団子に各種集魚剤を配合し、水加減で団子の硬さを調節します。その時の状況により、集魚力と団子の硬さを調節する必要があります。この調節も楽しいです。魚をある程度寄せないとチヌも寄らず、寄せすぎると外道ばかりでチヌ釣れずです。団子の硬さも硬すぎると割れず、柔らかすぎると着底せず、チヌが釣れないことになります。

基本的なかかり釣りはどのような釣りかと言いますと。餌をつけた針を団子の中に包み込んで握り、その団子を海底まで静かに落とします。着底後、魚のあたりが分かるように釣り糸を張って、団子が割れるのを待ちます。団子で魚が集まり、団子が割れた時に包み込んだ餌をつけた針が飛び出てきます。その餌を興奮した魚が食べると、動きが釣り糸に伝わり、釣竿の鋭敏な竿先へチヌのあたりがでます。竿先のあたりで竿を立てて魚を引っ掛けて釣り上げる。これがかかり釣りです。単純な仕掛けを使って、短い竿で、チヌの生態を考えながら釣るところにこの釣りの楽しさがあります。

かかり釣り用釣竿が短く、繊細なため、魚の動きが直接に激しく手元に伝わり、まだ姿



の见えない魚を頭の中で想像してわくわくします。魚が海中から上がってきた時には短竿のため、視界の間近に魚体が激しく飛び込んできます。この時には言い尽くせない興奮と快感を感じます。魚が大きい時にはその感が増します。

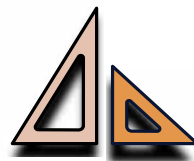
筏は海上に固定されており、魚影が濃い時もあれば薄い時もあり、時期により、場所により、食いのいい餌、集魚しやすい団子、魚の居る水深、チヌ以外の外道(餌取り魚)の存在、チヌのあたり方など、チヌの生態を考えながら、釣りをしないと、なかなか釣果が上がリません。釣れるのではなく、釣るところが面白い。

今年も近々に釣りを予定して、この一年の釣果を占います。乗っ込みの時期の調子がいい年は、年間釣果がいい傾向にあります。今年はどうなるかが楽しみです。

医師会の皆様もこの素晴らしい世界に一歩足を踏み入れられてはと思います。



理事会報告



◎令和元年度4月定例理事会

日 時 平成31年4月26日(金)

午後8時～10時

場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. 平成30年度決算・事業報告(公益目的支出計画実施報告書)について

＜木田理事＞

資料のとおり、議案書を作成した。

協議の結果、了承。

2. 区医だより作成に係る経費見直しについて

＜中村理事＞

経費の見直し(経費削減)を検討したい。

協議の結果、現状どおりに決定。

3. 学術講演会等開催時の共催について

＜富永理事＞

講演会等開催時の協力ができる製薬会社がなかなか見つからないので、各理事に製薬会社への協力依頼をお願いしたい。

協議の結果、了承。

4. 定時総会(5月30日<木>)の開催・役割分担について

＜入野理事＞

提案どおり、了承。

5. 理事会軽食について

＜入野理事＞

今年度より、理事会時の軽食提供を検討したい。

協議の結果、了承。

欠席または軽食が不要の場合のみに、

理事MLにて連絡することとなった。

6. その他
なし。

報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について
(4月19日〈金〉) <澤井会長>
次第は次のとおり。

▷開会
▷会長挨拶
▷報告事項

(1) 第144回日医臨時代議員会(3月31日)報告の件

▷連絡事項

- (1) 成年後見制度における診断書等の改定の件
(2) 日医医師資格証普及・啓発の件
(3) 大阪府医師会医師賠償責任保険の電話医療通訳サービス追加の件
(4) 5月度行事・会合日程の件

▷協議
▷閉会

(詳細 略)

2. 第313回府医臨時代議員会(予算)について
(3月28日〈木〉) <澤井会長>
次第は次のとおり。

▷開会
▷会長挨拶
▷報告

- (1) 代議員異動報告
(2) 平成31年度大阪府医師会事業計画
(3) 平成31年度大阪府医師会予算
▷議事
第1号議案 平成30年度大阪府医師会会費減免申請に関し承認を求める件

▷閉会

(詳細 略)

3. 大阪市医師会連合会委員会について
(4月15日〈月〉) <澤井会長>
次第は次のとおり。

▷連絡事項

- (1) 大阪市風しん抗体検査取り扱いの件

▷報告事項

- (1) 大阪市乳がん検診(マンモグラフィ)申込書・個人票(医療機関実施)について
(2) 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会(3月22日)報告の件
(3) 第2回大阪市南部保健医療協議会(3月26日)報告の件
(4) その他

(詳細 略)

4. 大阪警察病院地域医療支援病院運営委員会について
(3月28日〈木〉) <久保田副会長>

次第は次のとおり。

▷開会のご挨拶

▷議題

- (1) 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率
(2) 地域医療連携センター利用状況
(3) 紹介元・逆紹介先医療機関リスト
(4) その他

▷閉会のご挨拶

(詳細 略)

5. 在宅連携協議会について
(4月10日〈水〉) <久保田副会長>
次第は次のとおり。

▷区外介護事業所の参加にかかる会員登録について

▷区外の機関の参加について

▷各団体の分担金について

▷管理工学研究所からの報告

▷その他

(詳細 略)

6. 第31回医療情報に関する講演会・第4回医療情報委員会について
(4月11日〈木〉) <久保田副会長>
各次第は次のとおり。

▷第31回医療情報に関する講演会
講演 メインテーマ「医療制度におけ

る ICT 化の問題点について /IT
フェア」

- (1)「医療を取り巻く ICT 化の情勢について」
- (2)「最近の医療における ICT 化について」
- (3)「ORCA（日医標準レセプトソフト）からの報告」

▷第4回医療情報委員会

- (1) 開会
- (2) 報告事項
 - ①日医「医療情報システム協議会（3月2・3日）」の出席者について
 - ②その他
- (3) 協議事項
 - ①諮問事項について「医療における ICT 化施策への（医師会・医療機関の）対応について～オンライン資格確認、医療等 ID の導入などを見据えて」
 - ②その他
- (4) 次回の日程
- (5) 閉会

（詳細 略）

7. 定期地域ケア会議について

- （4月18日〈木〉） <橋村理事>
次第は次のとおり。
▷社会資源の共有～Part 6～「くらしさ
ぽーとの取り組み」
▷平成30年度浪速区地域包括支援セン
ター事業報告
(1) 事業報告
(2) 相談実績報告及び随時地域ケア会議
▷その他

（詳細 略）

8. 勤務医ブロック合同懇談会について

- （2月21日〈木〉・3月7日〈木〉）
<富永理事>
各次第は次のとおり。
▷2月21日〈木〉
テーマ「医療安全」
講演「新しい医療安全へのアプロー

チ：レジリエンス・エンジニア
リングの理論と実例」

▷3月7日〈木〉

テーマ「いろんな視点から見た医師の
働き方改革
シンポジウム

（詳細 略）

9. 学術講演会について

- （3月16日〈土〉） <富永理事>
講演内容は次のとおり。
演題 血液疾患診療のポイント
講師 LIGARE（リガーレ）血液内科
太田クリニック・心斎橋
院長 太田 健介 先生
共催 ブリストル・マイヤーズ スク
イプ 株式会社
情報提供 スプリセル錠
出席者数 28名
（詳細 略）

10. 第7回新研修医ウェルカムパーティにつ いて

- （4月6日〈土〉） <長谷川理事>
シェラトン都ホテル大阪にて開催された。
次第は次のとおり。
▷開会・司会
▷主催者挨拶・基調講演
▷来賓挨拶
▷プレゼンテーション
▷乾杯
▷閉会

（詳細 略）

11. 決算委員会について

- （4月15日〈月〉） <木田理事>
協議事項「1」参照。

12. 大阪市大病院医療連携「Face to Face の 会」外部世話人について

<木田理事>
今年度より、佐久間監事は辞任し、木田
理事のみが外部世話人となった。

（詳細 略）

13. 浪速区三師会について

(3月23日〈土〉) <入野理事>
今年度は本会が幹事となり開催した。詳細は次のとおり。

場 所 かに道楽の奥座敷網元別館
出席者数 本会 10 名、歯科医師会 8 名、
薬剤師会 7 名 合計 25 名
(詳細 略)

14. 大阪市内医師会感染症対策担当理事連絡協議会について

(3月27日〈水〉) <福永理事>
風しんの追加対策についての説明があった。
(詳細 略)

15. 自立支援型ケアマネジメント検討会議について

(4月9日〈火〉) <藤吉理事>
次第は次のとおり。
▷検討会議の趣旨について
▷守秘義務について
▷出席者の自己紹介
▷検討事例
▷まとめ

(詳細 略)

16. 会計監査について

(4月22日〈月〉) <佐久間幹事>
協議事項「1」のとおり、監査を実施した。

17. その他

なし。

次回理事会

令和元年5月24日〈金〉 午後8時～



4 月 度

学術講演会報告 < 前編 >

日 時 3月16日〈土〉 午後2時
演 題 プライマリケアでの不整脈の診断と治療
講 師 富永病院 循環器内科
心臓治療センター センター長
稲垣 正司 先生

出席者数 28 名
担 当 富永良子

1. 不整脈の診断

(1) 不整脈の見つけ方

—不整脈を疑う症状と身体所見—

①めまい・失神

✓心拍出量低下⇒脳循環不全⇒めまい・失神

✓原因となる不整脈：

- 徐脈性不整脈(房室ブロック、洞不全症候群)
- 頻脈性不整脈(心室頻拍、torsades de pointes、一過性心室細動、1：1伝導心房粗動、WPW 症候群の心房細動、上室性頻拍)

✓不整脈が原因の失神の特徴：

- 体位や労作と関係なく突然に起こる
- 不整脈の停止とともに速やかに意識回復
- 意識回復後に顔面の紅潮

✓不整脈が生命にかかわる重篤な可能性が高い、次の発作で突然死もある

✓**不整脈による失神を疑った時には、すぐに専門医に紹介を**

②動悸

i. 血脈が規則正しく速い

1)突然起こり、突然停止する(患者は動悸が止まった瞬間を明確に説明できる)

✓疑われる不整脈：

- 発作性上室性頻拍(房室回帰性頻拍・

房室結節回帰性頻拍、背伸びやしゃがんだ途端に起こる、水を飲んだり息こらえて停止する、首に動悸を感じる

(房室結節回帰性頻拍))

- 頻脈性の発作性心房細動
- 心室頻拍(動悸よりも血圧低下に伴う症状が強い、I 音に強弱、頸静脈にキャノン波)
- 上室性・心室性期外収縮の連発

ロ) 徐々に脈が速くなり、徐々に回復する(患者は動悸の開始と停止をはっきりと説明できない)

✓疑われる不整脈:

- 洞頻脈(精神的緊張、心臓神経症)

ii. 脈が不規則に打つ

✓疑われる不整脈:

- 心房細動(労作時により動悸を感じやすい)
- 上室性・心室性期外収縮が頻発する場合
- 発作性心房粗動・心房頻拍で房室伝導ブロックを伴うもの

iii. 脈が飛ぶ、脈がスーッと抜ける(結滞)

✓疑われる不整脈:

- 上室性期外収縮
- 心室性期外収縮(より自覚症状を伴うことが多い、休止期で脈が抜けてその後の強い収縮で強い拍動を感じる)
- II 度房室ブロック
- 発作性心房細動の停止時

iv. 脈は速くなく不整もない

✓疑われる疾患:

- 心臓神経症
- 大動脈弁閉鎖不全症

③息切れ・全身倦怠感

✓慢性的な心拍出量低下による心不全症状

✓患者は自らは症状を訴えないことも多い

✓原因となる不整脈:

- 徐脈性不整脈(房室ブロック、洞不全症候群、心拍数 ≤ 40 /分で出現しやすい)

- 頻脈性不整脈(発作性上室性頻拍、心室頻拍、心不全症状の出現の有無は心機能に大きく依存)

④胸痛・胸部不快感

✓心臓の収縮パターンの変化によると思われる

✓狭心症として治療されたり、非定型胸痛として放置されやすい、Holter 心電図などで発作時の心電図を記録することが診断につながる

✓疑われる不整脈:

- 心室性期外収縮
- 心室頻拍
- 上室性期外収縮
- 発作性上室性頻拍
- 心房細動

⑤その他の症状

i. 咳

✓疑われる不整脈:

- 上室性期外収縮
- 発作性心房細動

ii. のどの違和感

✓疑われる不整脈:

- 心室性期外収縮
- 上室性期外収縮

iii. 認知症症状

✓高齢者の徐脈性不整脈の症状となることがある

✓ペースメーカー植込みにより改善する

(2) 不整脈の見分け方

—プライマリケアでの不整脈検査—

① 12 誘導心電図

i 発作時の 12 誘導心電図

✓不整脈診断に最も有用

✓**診察時に症状を訴えていたらすぐに心電図を記録、患者に最初に接触するプライマリケア医の役割は重要**

✓頻拍の鑑別:

- QRS 波の形は? (wideQRS か narrowQRS か?)

- P波とQRS波の関係は？(1:1か？
P-R時間とR-P時間は？)

ii 非発作時の12誘導心電図(電気的異常の診断)

✓ WPW 症候群：

- 頻拍発作を起こす患者ではカテーテルアブレーションの適応あり⇒専門医受診を考慮

• **心房細動を伴う患者では突然死の可能性あり⇒専門医に紹介を**

✓ QT 延長症候群：

• **突然死の可能性あり⇒専門医に紹介を**

✓ Brugada 症候群：

• **突然死の可能性あり⇒専門医に紹介を**

iii 非発作時の12誘導心電図(不整脈の原因となる基質の診断)

✓ 心筋梗塞：

- 急性心筋梗塞では徐脈性不整脈、上室性不整脈、心室性不整脈など多彩な不整脈が出現⇒専門医に紹介を
- 陳旧性心筋梗塞は心室性期外収縮、心室頻拍、心室細動の原因となる

✓ 左室肥大

- 心室性期外収縮、心室頻拍、心室細動の発生頻度が高い
- 心房細動の発生頻度も高い

✓ 不整脈源性右室心筋症

• **心室頻拍の原因となる⇒専門医に紹介を**

- V1誘導のST部分にイブシロン波を認める

② Holter 心電図

✓ 不整脈発作を記録できれば有用だが、発作の頻度が少ない不整脈では空振りに終わることも多い

✓ **症状と不整脈の関係がわかる**

✓ 不整脈の誘発因子・増悪因子を評価できる

- 徐脈性不整脈に対する副交感神経の関与(出現時間帯、頸の伸展、嚥下、排尿)
- 頻脈性不整脈の誘因(トリガーとなる期外収縮、心房細動の発生と自

律神経の関係、徐脈誘発性、運動誘発性など)

✓ 重症度の評価

- 心室性期外収縮のLown分類

✓ **治療効果の評価**

- 持続性心房細動の心拍数コントロール
- 上室性・心室性期外収縮に対する抗不整脈薬の有効性

③ 運動負荷心電図

✓ マスター二階段試験、トレッドミル試験、エルゴメーター試験

✓ ショック、心室細動、急性心筋梗塞、心不全などの合併症が発生する可能性がある⇒**除細動器、救急セットを用意し、合併症に対応できる体制で実施する**

✓ **プライマリケアで積極的に実施する必要はない**

✓ 原因疾患の検索

- 心筋虚血の診断
- QT延長症候群の診断(運動で著明にQT延長する症例がある；LQT1)

✓ 運動による不整脈の誘発

- 右室流出路起源心室性期外収縮、カテコラミン誘発性多形性心室頻拍、特発性心室頻拍、房室回帰性頻拍

✓ 治療効果の評価

- 運動誘発性不整脈に対する薬効評価
- 心房細動の心拍数コントロール

④ ティルト試験

✓ 神経調節性失神の診断

✓ 神経調節性失神の症状(吐気、視覚異常、聴覚異常)と身体所見(顔面蒼白、徐脈、血圧低下)を再現できる

✓ 病態の診断

- 混合型
- 心臓抑制型(40/分以下の心拍数が10秒以上持続または3秒以上の心停止)
- 血管抑制型(血圧低下を認めるが心拍数は10%以上減少しない)

＜次号に続く→＞

浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

4月の相談件数は、5件でした。居宅で夜間喀痰吸引をしてくれる事業所を探してほしい、かかりつけ医希望の相談でした。

在宅医療介護連携支援コーディネーターの大阪市担当者が変わりました。各区のコーディネーターも数名辞められメンバーも変わりました。浪速区は変更ありません。

在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。よろしくお願いします。



相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談（R1.4 月度）

① 医科	1 件
② 歯科	0 件
③ 薬局・薬剤師	0 件
④ 病院 地域連携相談室	3 件
⑤ 訪問看護	0 件
⑥ 介護支援専門員	0 件
⑦ 地域包括支援センター	0 件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	1 件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0 件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	0 件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0 件
⑫ 区民	0 件
⑬ その他（ ）	0 件
合 計	5 件

■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	2 件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	1 件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0 件
	④ 歯科に関して	0 件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0 件
	⑥ 訪問看護に関して	1 件
	⑦ 医療の手続きに関して	1 件
	⑧ その他	1 件
② 介 護	① ケアマネに関して	1 件
	② 地域包括支援センターに関して	0 件
	③ 介護事業所等に関して	1 件
	④ 介護の手続きに関して	1 件
	⑤ その他	0 件
	③ 退院支援に関して	0 件
	④ 看取りに関して	0 件
	⑤ その他（内容： ）	0 件
	合 計	9 件

＜お問合せ＞ 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒 556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル 50B
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058



浪速区医師会 活動の伝言板

令和元年6月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

●保健福祉センター

6月27日(木)午後1時40分～3時30分
小児科 川田 信哉・本田 秀明
眼科 吉野 成泰
耳鼻科 大野 聡史

BCG接種

●保健福祉センター

6月20日(木) 午後2時～3時30分
本田 秀明・橋村夏野子

急病診療所出務

●中央急病診療所

6月8日(土) 準夜 15:00～22:00
松崎 智彦・山本 大介

6月度学術講演会のお知らせ

6月の浪速区医師会講演会はお休みです。

次回、多数の先生方の参加をお待ちいたします。

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。



ドクターのあらゆる要望にお応えします。



大阪府医師協同組合
<https://www.omca.or.jp>

[本部] 大阪市中央区上本町西 3-1-5 〒542-8580
TEL 06-6768-2071(代) FAX 06-6768-2012

[南部出張所] 堺市堺区甲斐町東 3-2-26 堺市医師会館 1F 〒590-0953
TEL 072-223-6081(代) FAX 072-223-5094

さまざまな事業を展開しています。

詳しくは



医 業

医療機器、医療消耗品からクリニック開業支援まで、医療に関する幅広いサポートを行っています。

- 医療用品通販カタログ「Good's」
- 最新医療機器カタログ「ME GUIDE」
- 医療機器のリース・無金利分割販売
- 最新医療機器展示会、セミナー・実技講習会



く ら し

趣味や教養を深めるイベントから旅行、住まいのご相談まで、皆様のプライベートを応援。

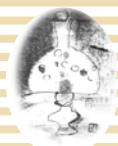
- JAPAN DOCTOR'S CARD
- 書籍販売サイト「KNOWLEDGE WORKER」
- ドクターズツアー、パッケージツアーの割引特典
- イベント・各種セミナーの開催



保 険

医療とくらしを取り巻くさまざまなリスクに備え、充実のラインナップをご用意しております。万一の事態に備える保険に、団体・集団扱いの割安な掛け金でご加入できます。

- 損害保険
- 生命保険



あとがき

藤吉 理夫

令和元年 おめでとうございます！

由来元の万葉集「梅花の歌」の歌の中に「初春の令月」という言葉があり、「令月」とは何事をするにもよい月。めでたい月とのこと。

この「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ、という意味が込められている。(平成 31 年 4 月 1 日内閣総理大臣記者会見より抜粋)

昭和―平成―令和と 3 つの時代を生きることになりました。平成は災害、テロなど暗いニュースが多い時代でしたが、テクノロジーの進歩は眼を見張るものがありました。特にコンピューター、インターネットの進歩で世界の情報が瞬時にわかる時代になりました。スマホの登場で常に小型 PC を持ち歩くことができ、私の子供時代では想像できなかった夢のようなツールになっています。

医療の分野でも抗癌剤開発、IPS 細胞の応用、AI、ロボット手術などの最先端技術、ICT を用いた地域連携の推進など浮かびますが、日経メディカル医師会員を対象とした調査で、平成の時代に「医療はかなり進歩した」と回答した医師の割合は 54.0%。「まあまあ進歩した」(35.4%) との回答者と合わせ、約 9 割の医師が「平成時代に医療は進歩した」と考えているとのこと。今後の益々の進歩に期待したいです。

皆様は GW どのようにお過ごしでしたでしょうか。史上初的大型連休でした。連休中の医療システムについて不安視されていましたが、病院、診療所で開院されているところもあり、インフルエンザの流行も落ち着いて幸い大きな問題は無かったようです。当院は 9 日間休みましたが、患者さんからの問い合わせもほとんどなく平穏でした。特にどこに行くというわけでもなかったのも、のんびりしました。(それにしても今月の診療報酬の

目減りが怖い)

本田先生は毎年このシーズンは「乗っ込みのチヌ」とのこと。初めて知りました。詳しく書いていただいたので、こちらもどのような釣りなのかワクワクしながら読みました。チヌの生態やその時のさまざまな要因を考え団子を作っているところ、竿先のあたりで竿を立てて魚を引っ掛けて釣り上げる情景が眼に浮かぶようでした。

釣れるのではなく、釣るところが面白い。名言ですね！

今年の釣果を占う GW の乗っ込みのチヌは大漁だったでしょうか。

令和の時代は災害、戦争などなく高齢化問題を抱えながらも成長してみなさんが幸福を感じる時代になってほしいものです。



目次	ページ
巻頭言	
春の釣り	木田 徹 1
理事会報告 (4 月開催)	2
4 月度学術報告 < 前編 >	富永 良子 5
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ	8
浪速区医師会活動の伝言板	9
6 月度学術講演会のお知らせ	
あとがき	10

【区医だより】

発行者 澤井貞子
編集者 中村泰久 藤吉理夫
印刷所 株式会社 サ ビ